

館報 城山

発行所 長野市立城山公民館
電話 232-3111
編集人 小池英樹
発行人
印刷所 富士印刷

管内の世帯数 (5・11・1)
第1地区…2,781
第2地区…5,457
合計…8,238世帯

地域とつながる城山公民館 第一地区住民自治協議会 & 城山動物園との連携市民講座



城山公民館では、生涯学習の地域センターとしての機能を高めるため、地域と連携して、様々な学びや体験の機会を提供する取り組みを進めています。今回は、地元第一地区住民自治協議会、長野市城山動物園と連携して、公民館から地域に出て、ふだんできない体験や学びの機会が得られる講座を企画しました。

親子 DE 探検隊 IN 城山動物園

10月14日(土)午後、城山動物園に8組22人の親子が集まりました。この日は、ふだんなかなか体験できない、獣舎内見学や動物園の飼育員の側探検・餌やり体験を行いました。また、通常は入れない動物病院・飼料室も見学し、動物の豆知識等を学ぶことができました。体験後の子どもたちの感想は、全員が「楽しかった。面白かった」と答えていました。

10月14日(土)午後、城山動物園に8組22人の親子が集まりました。この日は、ふだんなかなか体験できない、獣舎内見学や動物園の飼育員の側探検・餌やり体験を行いました。また、通常は入れない動物病院・飼料室も見学し、動物の豆知識等を学ぶことができました。体験後の子どもたちの感想は、全員が「楽しかった。面白かった」と答えていました。



カメに餌をあげる子どもたち

講座に参加しての感想

木下 日香留(母)

講座当日はお天気にも恵まれ、開始前から子どもたちはワクワクを隠し切れない様子。2グループに分かれ、まずはサル山へ。今年生まれた赤ちゃんサルを見ながら餌やりをしました。餌は秋の味覚、栗。上手に皮をむいて食べている様子にみな興味津々でした。次にアシカ。トンゲで魚をあげましたが、子どもたちも怖がることなく餌をあげていました。

その後は、ヤクシカ、フラミンゴ、ペンギン、飯綱の森(リース他)、カメ…。各所で職員さん

「地域の学び」講座 加茂神社・妻科神社その周辺

10月18日(水)午前9時30分から、第一地区住民自治協議会との共催で、「地域の学び」講座を開催しました。講師を、成人学校でおなじみの宮下健司先生にお願いして、加茂神社、妻科神社を中心に話をうかがいました。当日は、齋藤安彦宮司さんにもおいでいただき、たいへん興味深い話をお聴きすることができました。

講座に参加しての感想

70代 男性

かつて、長野市の政治・経済の中心地だった地域の「地域の学び」講座、「宮下健司氏が語る…加茂神社・妻科神社

城山公民館では、今後も多方面と連携して、充実した生涯学習の機会を提供してまいります。

その周辺」に参加しました。加茂神社・妻科神社では、社殿の中で齋藤安彦宮司の説明を受けました。両神社とも文化財の登録申請中です。加茂神社境内には信濃教育会の私有地があり「五無齋保科百助碑」があります。地学標本で有名ですが、県立図書館の基礎を築いた人でもあります。

長野聖救主教会でも、大和玲子牧師の説明を教会内で受けました。レンガ造りで柱がないトラス構造で富岡製糸工場と同じです。国登録有形文化財に登録されています。

今回の講座で9か所を見学し、豊かな歴史と文化があることを知り感謝にたえません。



妻科神社を見学する受講者

特別寄稿

裾花川と長野市街地

その7

裾花川がつくる扇状地と段丘地形

戸隠地質化石博物館

田辺 智隆

鬼無里方面から国道406号を市街に進むと、平成21(2009)年に供用開始となった頼朝山トンネルがあります。その東側の出口、茂菅大橋にでると景観が大きく変わります。ずっと谷沿いを通り過ぎてきた国道ですが、トンネルを抜けた途端に空が開け、長野の中心市街地とその背景に群馬県境の四阿山(標高2354m)等を望むことができます。



頼朝山トンネル出口付近から見る風景

この景観の急な変化は、大きな地質の違いを示します。裾花川沿いの谷には約700万年前の海底火山が噴火した際の裾花凝灰岩層がむき出しになっています。長野県庁の西側の通称「白岩」では、白い火山灰層が厚く堆積した様子が見られます。旭山は裾花凝灰岩層の中でも硬い流紋岩質の溶岩でできているので、険しい山となっています。

野商業高等学校野球部グラウンドの東側の崖は大きな崖です。この大きな崖では、裾花川が運んだたくさんの石ころが積み重なり、地層となつていくことがわかります。この崖からナウマンゾウの歯の一部の化石が発見されたことは、以前の館報城山176号で紹介しました。



長野県庁裏の白岩

中心市街地は、山際の地下にある長野盆地西縁断層が境となつて、沈んだ盆地側に裾花川が運んだ土砂が堆積した「新しい地層」でできています。ここという「新しい」とは、約20万年前より新しい時代の地層という意味です。その地層を観察できるのが、長



長野商業高等学校野球部グラウンドの東側の崖

この扇状地の広がる妻科周辺を歩いてみると、時々急な崖や坂道となつていく場所があります。その坂を境に3つの南東に傾くならかな地形面があることにも気づきます。

長野盆地西縁断層は20万年前以降、活発に活動を繰り返して、裾花川上流部が隆起し、市街地側が沈む活動が続いています。そこに裾花川の上流から流れてきた土砂が堆積し、「扇状地」と呼ばれるならかな緩斜面が広がる地形になったのです。

こうした裾花川による土砂の堆積、侵食がこの地域に見られる扇状地や河岸段丘をつくっています。その土砂の一部は長野県立美術館の地下でも確認されています(館報城山190号参照)。



隆起した西山地区、長野盆地の沈み込み、それに加えて裾花川の侵食・土砂の運搬や堆積という働きでできたのが、

段丘面の境にある急な崖は「段丘崖」と呼ばれます。これらの地形は、長野盆地西縁断層が何度も動き山側を持ち上がり、裾花川がさらに谷を削ってきたものです。

西部中学校や加茂小学校のある面、長野商業高等学校や妻科神社のある面、そして長野県庁へとつづく面です。これらは大きな扇状地ができた後、さらに裾花川が大地を削り、緩やかな斜面をつくった「河岸段丘」と呼ばれる地形です。

城山サークル 合同発表会
城山公民館で活動するサークル・団体の発表会
日時: 令和6年1月27日(土) 午前10時~正午
会場: 城山公民館 第二地区分館
参加費 無料

親子で ひよこくらぶ
あは! リトミック
は!
日にち: 12月21日(木)
時間: 第1部(5ヶ月~1歳児) 9:45~10:30 第2部(2歳~3歳児) 10:45~11:30
会場: 城山公民館 第二地区分館
講師: リトミック研究センター 北島 由美さん
持ち物: 水分補給用飲み物

あひるくらぶ
親子でクッキング
「手打ちうどん」
日にち: 12月9日(土) 9:30~正午
講師: 小林公子さん(字井公民館長)
場所: 城山公民館 第二地区分館
対象: 小学生と保護者
参加費: 600円
定員: 親子5組(要予約)

これからの市民講座
お申込みをお待ちしています

中心市街地の坂道や平坦な地形なのです。つまり、裾花川の上流部、鬼無里・戸隠・芋井や小田切の大地の破片が石ころとなり、裾花川によって運ばれ、氾濫を繰り返すことによつて中心市街地ができたといつてもよいのです。



現在、その姿を大きく変えようとしている城山公園。その中で、かつての長野体育協会「城山グラウンド」跡地には、現在「ふれあい広場」が整備され市民の憩いの場になっています。

そして、その西側には、昭和の時代から今日まで長野県神社庁が置かれていました。今回は、この神社庁についてふれたいと思います。

第二次世界大戦終戦の昭和20年(1945)12月15日、連合国軍最高司令官総司令部から、通称「神道指令」が出されました。この指令により、神社神道に対する政府の保証、支援、保全、監督がなくなりました。

そして、長野県庁内に置かれた神社行政に関する事務局等も廃止され、神社は民間の普通の宗教団体に改組されることになったのです。このような社会情勢の中で、翌昭和21年3月に、長野県神社庁が設立され、同年5月6日には、長野県神社庁発足の声明が



昭和時代に建てられた神社庁舎

出されました。声明の中に「神社は久しく『国家の宗祀』として宗教の圏外に置かれてきたが、これからは、神社の本質にしたがい『国民信仰の標的たる真姿』に立ちかえること、マツカーサーの指令と宗教法人令を遵守すること」が述べられていました。

長野県神社庁

これ以降、神社庁は新しい宗教法人としての歩みを始めることになりました。

そして、大戦後の農地改革により、神社がもっていた農地、牧地は、すべて失うことになり、神社は基本財産なしに歩き出すことになりました。

長野県神社庁は、その前身は長野県皇典講究所で、明治18年(1885)から長野学校(現城山小学校)の敷地内にありました。そして、明治

40年(1907)に城山公園内に移転し、さらに、昭和33年(1958)9月12日に、現在地に移転しました。

さて、長野県神社庁は、このたびの城山公園再整備事業の中で、再び移転することになりました。場所は、健御名方富命彦神別神社の東隣で、善光寺平を一望できる城山公園一番の高台です。この神社は、かつて県社として、また、「延喜式」で信濃国水内郡大一座とされた歴史ある神社です。くしくも、この地に位置するようになったことは、長野県神社庁にとって、まさに象徴的な移転といえるのかもしれない。



令和の長野県神社庁舎

長野県神社庁は、令和5年9月に新庁舎が完成し、今後この新庁舎での業務が開始されることになりました。(小池)

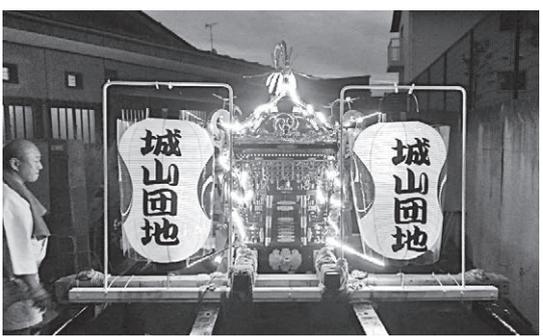
シリーズ我が町 城山団地区 区長 池上良一



城山団地は、昭和32年(1957)に県営分譲地として、上松地区の東南部の高台に造成されました。以来世帯数83戸の住宅は、上松区の自治組織を通じて、市の行政事務の伝達を受けていましたが、地理的条件や特殊性から上松区との連絡調整の便が容易でないため、昭和39年に上松区の同意を得て、市に申請し、昭和40年1月に城山団地行政区として認可されました。

現在の城山団地は、常住世帯88戸と事業所1で構成され空き家14戸の状況です。世代別では若年層の割合が低く、60代をピークとした右寄りのピラミッド構成です。団地内に公園はありませんが、若宮神社、城山動物園、城山公園、善光寺までは15分圏内の恵まれた環境です。冬になると多くの住宅で、東の山の稜線から昇る朝日を、正面から眺めることができます。

区民の楽しみは駒形獄駒弓神社の秋季例大祭、上松5区の一員として老若男女全員参加で楽しめます。育成会主体



城山団地区の神輿

小さな区ですが区民の力を合わせて、地域の中で活躍できる区を目指します。

令和5年度 成人式のご案内

第一・第二地区の成人式を実施します。ご参加ください。

1 該当者

平成15年4月2日から平成16年4月1日まで生まれ、第一・第二地区に居住、または実家がある者。

2 日時

令和6年1月7日(日) 受付 午前9時20分〜 式典 午前10時00分〜 (感染状況により延期・中止の可能性あり)

3 会場

善光寺事務局講堂

4 主催

長野市立城山公民館、第二地区住民自治協議会

5 参加方法

住民登録が第一・第二地区にあり、事前に電子申請等により出席申し込みをした方に、12月上旬頃案内状等を郵送します。必要事項を記入して必ず当日お持ちください。該当者で現在は住民登録が長野市にない方は、城山公民館にお問い合わせください。

☎2322-3111

※他地区の方の参加はお断りしています。

第46回 成人学校作品展・学習発表会

第46回城山公民館成人学校作品展・学習発表会を開催いたします。受講生の発表や制作の数々を、多くの皆様に鑑賞いただきたくお知らせします。

1 期日・時間

令和6年2月16日(金) 2月17日(土)

2 会場

城山公民館本館 第二地区分館

3 内容(予定)

〔展示〕書道「写経入門」書道初級・水彩画初級・水彩画「写生」洋画・New「人物画」・楽しい「日本画・スケッチ」・木版画・楽しくソイイング・パッチワークキルト・悠遊BONSAI「盆栽」四季に愛される盆栽とわたし・真子の実用英会話初級・かんたん着物リフォーム・囲碁入門

〔ステージ発表〕

・太極拳・太極拳(火よる)・城山謡曲・憧れのギターライブ・たのしいハーモニカ教室・ウクレレのある生活・ウクレレをはじめよう

〔茶道点前〕・茶道・お仕事帰りにたしなむ茶道

開催チラシは2月回覧予定

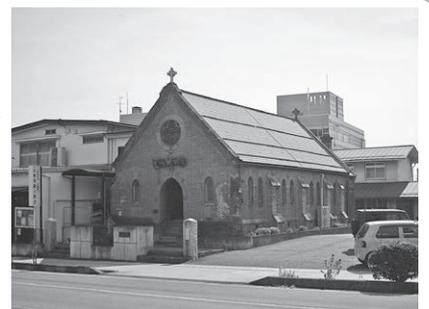
折々日記 さつま芋に噛みつき、びっくり

萩原 道朗

いただき物のさつま芋を蒸かしたようで、紅あつまよ！と言いつつ、食卓に盛りたさつま芋の山。確かに、秋の味覚を象徴する恵みの一つです。昔なら、神社の境内で落ち葉を集めた焚火で焼き芋。その味がうまかったことが忘れられません。今は、焚火が禁じられていますから、その味は、思い出の中にしまつて、ガブリと噛みつきました。

ところが、急いで食べたせいか咽喉に詰まり、しばらく息を止めて、芋が食道を落ちるのを待ちます。すると、狭くなった声帯を急激に吐く息が通ったことで、ビクッという音を発してしまい、「ひゃっくりが出ちゃったよ」と言うと、妻女から「違うんじゃないの」と言われてしまいました。曰く、しゃっくりが標準語で、ひゃっくりは一地方の方言だそうです。さつま芋にかぶりついて、久しぶりのしゃっくりも驚きですが、ひゃっくりに驚き、急に寒くなった秋雨にも驚きました。

あちこちスナップ



長野聖救主教会 (西長野)

長野聖救主教会は、明治31年(1898)に、中世ヨーロッパのゴシック建築様式により建てられた。

国登録有形文化財



長野市消防本部・消防団本部発祥地碑(若松町)

長野市消防本部・長野市消防団本部は、昭和23年(1948)に若松町に置かれた。現在は両本部発祥の地として記念碑が置かれている。

新刊図書のご案内

老人ホテル やさしさを忘れぬうちに	原田 ひ香
街とその不確かな壁	川口 俊和
白ゆき紅はら	村上 春樹
オール・ノット	寺地 はるな
ぎょうれつのできる	榎木 麻子
アイスクリームがきこりやさん	
ふくざわ	
ようかいおふろ	植垣 歩みこ
ペンギンたんけんたい	高島 純
うみのたからもの たかお ゆうこ	相場 英雄
心眼	相場 英雄
サクラサク、サクラチル辻堂	ゆめ
八月の御所ブラウンド	万城目 学
歩く亡者	三津田 信三
球形の囁き	長岡 弘樹
かぞくをつなぐ	
より子さんのレシビ帖	
坂井 より子	
幸福人フー	坂口 恭平
青春をクビになって	額賀 滯
暮らしの図鑑ハーブの癒し	額賀 滯
(監修) 諏訪 晴美	
サドンデス	相場 英雄

編集後記

春秋の季節を忘れてしまったかのように長く暑い夏が続きましたが、ヒグラシの鳴き声を聞く間もなく、早や師走の12月です。

この間、食品や生活用品の値上げ、そしてガソリン価格の高騰等があり、「地球沸騰化」の不安に加え、経済不安をも強く感じる年でした。

今号は明るく、地域と繋がる「城山公民館」の事例を特集で紹介しました。そして、今後新たな「公民館の歴史」シリーズも開始予定です。乞うご期待！ (山口し)